

# 府中市教育委員会会議録

## 1 開会の日時

令和7年2月13日（木） 教育センター 会議室  
（令和7年第2回） 13時30分 開会

## 2 出席委員

荻野教育長、高橋委員、和知委員、藤井委員、森山委員（5人）

## 3 委員以外の出席者

大川教育部長 大森教育政策課長 宮田学校教育課長  
道田教育政策課文化財室長 和田教育政策課教育推進係長  
津田学校教育課主査

## 4 会議に付した議案の題名

第2号 令和7年度府中市一般会計予算について  
（教育委員会の所掌に係るものに限る。）

第3号 府中市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について

第4号 府中市職員の給与の額の減額に関する条例の制定について

第5号 府中市文化財保護基金条例の制定について

第6号 府中市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

第7号 府中市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

第8号 府中市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について

第9号 府中市職員に対する退職手当に関する条例の一部改正について

第10号 府中市公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例の一部改正について

第11号 令和6年度府中市一般会計補正予算（第7号）について  
（教育委員会の所掌に係るものに限る。）

第12号 令和7年度使用教科用図書のうち特別支援学級において使用する教科用図書の採択について

## 5 審議の大要並びに結果の概要

議案11件について審議を行い、同意の議決を得た。

6 議決事項

議案第2号 承認 議案第3号 承認 議案第4号 承認 議案第5号 承認  
議案第6号 承認 議案第7号 承認 議案第8号 承認 議案第9号 承認  
議案第10号 承認 議案第11号 承認 議案第12号 採択

7 協議事項

なし

8 報告事項

(1) 荻野教育長

- ・令和7年度予算編成について
- ・寄附について

(2) 大川部長

(3) 教育政策課

(4) 学校教育課

- ・学校の状況等について
- ・入試スケジュールについて
- ・クロームブックの活用方法について

9 その他

- ・令和6年度卒業式の出席者一覧の確認

15時22分 終了

会議録署名者 委員

委員

書記

## 教育委員会会議（２回）

教育長 皆様、こんにちは。２月も中旬となりまして、春の足音も少しずつ大きくなると思っています。いよいよ今年度も残すところあと１か月半となりました。３月の上、中旬には小学校、中学校、義務教育学校で卒業式を迎えようとしています。委員の皆様にも、今回、卒業式には御出席をいただきまして、児童生徒の門出をお祝いしていただければ幸いです。

早速、令和７年第２回の教育委員会会議を開会したいと思います。

会議録署名者の指名をいたします。高橋委員、和知委員、よろしくお願いいたします。

（はいの声）

教育長 それでは、会議録の承認に入ります。

前回の会議について、事務局の報告を求めます。

和田係長。

和田係長 それでは、令和７年第１回会議について、報告させていただきます。

第１回会議は、令和７年１月２７日月曜日、午後１時半から、教育センター会議室において、教育長、高橋委員、藤井委員、森山委員と、大川部長をはじめ事務局６名の出席で開会いたしました。

議案は１件で、府中市長から意見聴取を求められているものでした。

議案第１号としまして「第２期府中市スポーツ推進計画の策定について」、現在のスポーツをめぐる社会情勢や国の動向等を踏まえ、本市がスポーツを維持する上で目指すべき施策の方向性や取組、そして施設の整備の方針について、教育に関わる点を中心に内容を確認し、承認いたしました。

協議事項としましては、森山委員から、クロームブックの活用の仕方、そしてクロームブックのシステムの設定のことについての御提案で協議をしたほか、３月議会の上程に向けて調整をしている府中市の文化財保護基金条例についての内容、方向性について情報共有を行いました。

報告事項としましては、荻野教育長から、公益財団法人浦上奨学会様、国際ソロプチミスト府中様、そして株式会社太陽都市クリーナー様から３件の寄附をいただいたことについて、表彰関係としまして、旭公民館が優良公民館表彰、そして府中市文化財保護審議委員会委員の門田様が、令和６年度広島県教育賞表彰をされたことについて、府中学園吹奏楽部の活躍について、そして広島県都市教育長ＯＢ会の視察についての報告

があったほか、教育部長からは12月の市議会定例会の報告、教育政策課からはI-project meetingについて、そして令和7年度の任用に関わり会計年度任用職員の公募の実施について、上下学園の保護者の要望について意見交換会の開催、文化財防火デーの防火訓練についての報告、学校教育課からは、学校の状況や生徒指導の状況等について、ALTの日本文化体験についての報告がありました。その他の事項としましては、令和6年度の卒業式、そして令和7年度の入学式の日程についての連絡をしたほか、次回開催日程を確認して、会議の全てを15時26分に終了しております。

以上でございます。

教育長 それでは、会議録の承認を求めます。御異議ございませんでしょうか。  
(異議なしの声)

教育長 御異議なしと認めます。よって、会議録を承認いたします。  
それでは、本日の議案に移ります。

本日の議案は11件で、3月市議会定例会に提出される議案について、府中市長から意見聴取を求められているものが10件と、教科書採択に関するものが1件でございます。

議案に入る前に、ここで会議の公開、非公開について、お諮りをしたいと思います。

本日の議案第12号は「令和7年度使用教科用図書のうち特別支援学級において使用する教科用図書の採択について」でございますけれども、昨年の8月22日に開催をしました教育委員会会議において、本議案について一度採択はしております。それ以降、変更や新たに加わった児童生徒について、今回一人一人必要な支援の状況に基づき審議をするものでございます。議案第12号について、非公開にしたいと考えますが、いかがでしょうか。非公開することに賛成の方の挙手をお願いいたします。

教育長 ありがとうございます。出席委員の3分の2以上の同意を得ましたので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、議案第12号の議事は非公開といたします。

本日の会議は、議案第2号から第11号を審議した後、先に協議報告事項とします。その後、議案第12号の審議を非公開で行うことといたします。

それでは、議事に入ります。

議案第2号「令和7年度府中市一般会計予算について」を議題といた

します。

提案説明をお願いいたします。

大森課長。

大森課長     それでは、第2号「令和7年度府中市一般会計予算について」、御説明させていただきます。

まずは、議案第2号の1というファイルを開けていただければと思います。

令和7年度当初予算説明資料と書いています。当初予算の府中市の施政方針を先に説明させていただきます。

まず1ページ、令和7年度市政運営の基本方針及び施策の概要です。大きなテーマとしまして、「暮らしを守り、にぎわいをつくる持続可能なまちづくりに向けて」というところがございます。「本市の厳しい財政状況を改善して、持続可能な財政運営を行うための財政再建に取り組みます。また、加速する人口減少に立ち向かうために、子育て支援の充実した支援、継続、そして転入促進、転出抑制を図る、まちを元気にするための駅周辺エリアのにぎわい創出に取り組みます」としております。

ページをめくっていただくと、駅周辺の色分けのある地図があります。駅周辺を中心としたにぎわいづくりに関して、教育委員会関係でいいますと中段辺りに、図書館周辺整備事業という部分がございます。ピンク色で囲んでいるものです。これは図書館に関して、要望の多かった駐車スペースを整備し、利用者増を見込むことが今回、駅南のにぎわいづくりの中の事業で挙がっております。これについては後ほど説明します。

続いて、17ページです。「未来を拓く府中市学力向上事業」継続。これまでの事業を継続するもので、事業内容（1）府中市学力調査活用事業、これを継続。そして（2）ALTの全校配置、これも継続でございます。その次のページに行きますと、予算額、内訳としております。

「未来を拓く府中市学力向上事業」が644万1,000円、そしてALT全校配置は5,542万2,000円という事業費でございます。

続いて、次のページ、これは市内の中学校体育館空調設備整備事。これも継続でございます。事業内容を御覧いただきますと、中学校1校及び義務教育学校2校、計3校の空調設備を実施していくものです。当初予算額につきましては1億5,000万円を計上しております。

続いて、資料5というのがあります。駅周辺を中心としたにぎわいづくり（一部新規）というところで、事業内容（1）図書館周辺整備事業は先ほど説明させていただいたものです。これにつきましては、当初予

算額のところ、１億４，７０７万１，０００円、これを用地補償費工事費というところで新年度予算計上をしております。

続いて、２７ページになります。公共施設の手続オンライン化（新規）でございます。これは公共施設の手続をオンライン化する、この予約システムを導入しようと、その予算を充てているものです。

２８ページを御覧いただきますと、別表で、対象公共施設というのがございます。教育委員会関係は、公民館と学校教育施設、これは学校の体育館等になります。これらのオンライン化を今後検討していくというものでございます。

そして、２９ページ。持続可能な財政運営プラン（新規）としております。基金に頼らない収支が均衡した持続可能な財政向上への転換を図るというもので、（１）歳出の削減、（２）歳入の確保という取組を行ってまいります。

ここまでの新年度予算の主要施策、重要課題の説明でございます。

続いて、今度は議案第２号の２を御覧ください。１０款教育費があります。ここでは、主に歳出を説明させていただこうと思います。１０款教育費ですけれども、１９億４，８５９万９，０００円、これが教育費全体の予算でございます。下のほうに府中市の歳出合計というのがあります。２２５億５，０００万円、これが府中市の歳出予算の合計です。そのうち、先ほど言いました教育費全体が１９億４，８５９万９，０００円。ただこの社会体育費、社会体育の使用部分の予算、２億　　７，７１７万７，０００円を差し引きしますと１６億７，１４２万　　２，０００円となります。市全体に占める割合は７．４％ということになっております。

社会体育費を除く教育費が１６億７，１４２万２，０００円。前年度比較で３，６９５万円の増というふうになっております。

それでは、予算書に戻っていただきまして、３歳出１０款教育費１項教育総務費となっております。ここからが教育委員会の予算でございます。主だった変更点等を説明させていただきます。事務局費予算２億８，１６６万８，０００円、これは前年度と比較しますと、２，３７７万円増です。これは職員人件費、人事課が職員の予算を組んでおりますが、職員給２５人となっております。昨年より３人枠が当初予算で増える状況です。

続いて２３ページを御覧ください。３項の教育振興費です。２億８，５９０万１，０００円、これは前年度と比較しますと２，５０５万

1, 000円のマイナスということになっております。001外国語指導助手招致事業に要する経費というのがあります。ALTさんにかかる経費でございますけれども、これは前年度と比較して約557万円プラスになっております。人数が増えたというよりも、4月から国の数値等によって報酬額が変更になるということで、府中市においてもプラスとして要求しております。002一般事務経費、これは8,001万5,000円予算を設けておりますが、これら前年度と比較して約500万円マイナスです。これは中に需用費でありますとか使用料・賃借料ですとか幼稚園の補助金ですとか、そうしたものが減額となっております。

続いて、014小中一貫教育を御覧いただければと思います。014小中一貫教育という項があります。1,075万6,000円、前年度比較でマイナス686万9,000円としております。これは、主には全国サミット開催で昨年大きく上回っておりましたので、これがなくなったこと。そして10番の017遠距離通学に要する経費、これは前年度比365万9,000円マイナスです。これは上下学園の通学バスの関係、ジャンボタクシーから小型タクシーに替えたものなどでマイナスとなっております。038学校家庭地域連携協力推進事業に要する経費、これは前年度から863万円の減でございます。

続いて、26ページ、5款の特別支援教育振興費です。これにつきましては、プラスの412万1,000円にしています。これは会計年度任用職員の期末勤勉手当等の増額により計上しているものでございます。

続いて、予算書27ページ、小学校費、1の学校管理費1億4,265万8,000円、前年度比較マイナス3,056万円でございます。これにつきましては、事業見直しによる需用費、電気代カットとか、修繕料とか委託料というものを削減しているものです。

続いて、中学校費。中学校管理費の支出2億7,128万6,000円、前年度比較で1億4,600万円程度の予算がプラスとなっております。これは先ほど説明しました体育館の空調設備工事の増加となっております。

続いて、社会教育総務費でございます。新年度予算8,337万円、前年度比較でマイナス342万1,000円。ここにつきましては、先ほどの事務局費と同様に、職員の人件費が、関係しています。

3項の地域集会所費、今年度292万5,000円、前年度比マイナ

ス1, 400万、大きく減額しておりますけれども、昨年に集会所3か所の解体設計費を計上しておりましたけれども、新年度は予定しておりませんので大きく減になっております。

続いて、文化財費4,685万7,000円、これも大きくマイナス。7,500万円程度減額しております。これは文化財の史跡整備費、用地補償費6,700万であるとか修理の補助金、こうしたものが新年度は発生しないために大きく減となっているところです。

続いて、7項の図書館費です。9,874万2,000円、前年比プラスの519万9,000円。これにつきましては、図書システムの更新、新たに図書システムを導入することになりまして、債務負担行為5年の年割額が新たに発生したというものでございます。

続いて、学校給食費です。3億3,028万4,000円、前年度比775万7,000円のプラスでございます。これは大きくは職員人件費が、増えているものでございます。給食費につきましては、少し説明させていただきます。

賄い材料費という項目があります。この賄い材料費は、新年度1億4,072万5,000円を計上しております。保護者から給食費をいただくことで、均衡になればよいのですが、賄い材料費の支出が多い状況が生じています。今回の補正予算でも改めて説明させていただきます。

予算は以上です。

教育長

大川部長。

大川部長

それでは続いて、資料、議案第2号3事業見直し「持続可能な財政運営プラン」という資料をお開きください。

本市では、明日、議会資料として議案を送付されるものでございます。教育委員会会議で情報共有させていただきます。

まず、府中市の財政状況と持続可能な財政運営について説明させていただきます。

まず、府中市の財政状況でございますが、府中市は、魅力あるまちとして持続的に発展していくために、人口減少対策、にぎわい創出など、ソフトあるいはハード面において、これまで様々な施策事業を積極的に実施してまいりました。しかし、その財源を財政調整基金に依存し過ぎたため、令和8年度には市の貯金と呼ばれている財政調整基金が枯渇する見込みであることが問題となり、新聞・テレビ等で報道されたところでございます。

本来、自治体の予算編成は財政調整基金に依存せず、その年度に入っ



てくるお金の範囲内で行うことを基本とし、財政調整基金は災害など緊急時に備えるためにふだんから適正規模を確保していく必要がございます。今後も人口減少社会の到来による市税収入の減少、また大型投資事業に係る借入金返済、公共事業老朽化に伴う維持管理コスト、昨今の想定を超える急激な物価高騰による今後の行政コスト増が避けられない状況でございます。

このため、今こそ課題を明らかにし、抜本的な打開策を打つべく、令和7年度の再編成に向けては、基金の取崩しに頼らない身の丈に合った現実的な予算編成を目標として、全てをゼロベースで検証する事業見直しを今年度進めてきたところです。これらをベースとした具体的目標や取り組む項目を示した持続可能な財政運営プランをこのたび策定し、今後の財政運営の指針として考えております。本日、情報提供させていただいたのは、その資料でございます。

令和7年度の予算編成につきましては、財政調整基金を取り崩さない編成を掲げたことから、令和8年度での赤字は回避することができる見込みです。しかしながら計画期間中においては、なお財政調整基金を取り崩す、いわゆる債務超過の状況が見込まれており、今後決して楽観視はできない状況であります。

今後につきましては、市民生活の低下が起こらないよう最大限配慮した上で、事業見直し一覧表等にした事業を中心に新たな見直しに着手するなど、全てをゼロベースで検証する取組を継続し、プランを着実に実行していく必要があります。当面、財政的には厳しい状況であります。全庁的な情報共有を努めながら進めていきますので、引き続き御支援のほうをよろしくお願いいたします。

また、事業見直しの詳細につきましては、この後、各課室のほうから説明をさせていただきます。

本資料の最後のページを御覧ください。令和7年度の組織体制についてでございます。プランの着実な実行と併せて行政改革の視点からも、組織のスリム化、職員数の抑制、適正配置などを同時に進めていきますが、新たに市民生活部を設置するなど、サービス向上とのバランスを取りながら取組を進めてまいります。詳細につきまして、資料のところを御覧ください。赤字の箇所が、これまでと変更した点でございます。教育委員会事務局の変更はありません。

最終的な増減でいきますと、部が1つ増え、課と所が2つ減、係・チームが6減。役職でいきますと、部長級が2減、課長級が2減、係長が

6 減という状況でございます。

私からは以上です。

大森課長      それでは教育部の欄でございます。

教育費の事業見直しのところでございます。主だったものだけ説明させていただきます。上下高校の魅力づくりと支援事業についてです。上下の地域未来塾の事業支援を終了します。効果額としては225万円を計上しております。学習支援のすべてを終了するものではなく、政策企画課のほうで大学生を活用した形態に変更して継続するというものです。続いて、学びフェスタの開催です。例年200万の予算を計上していましたが、150万円減額して、予算的には50万円で運営していくというものでございます。生涯学習センターにつきましては、電気代の削減であるとか修繕料の削減とかを対象としています。基本、電気代については一律マイナス20%カットということで、財政課の方針で出ております。併せて補助金も10%カット、この補助金についての説明は割愛させていただきます。

道田室長      文化財室の関連の事業の説明です。

今御覧になっていただいている一覧表の主だったところでいいますと、一番上の文化財業務の関連経費で、今回の事業見直しの効果額は360万5,000円としており、全体の経費の事業費等の削減をして見直しを図ったところです。それから2番目、これは歴史民俗資料館、直営で運営しておりますが、効果額は42万6,000円、こちらも事業費をそれぞれ見直して減にしたところです。3番目の上下歴史文化資料館については、これ指定管理で行っているところでございまして、現状維持としております。

以上です。

宮田課長      学校教育課のほうです。

放課後ラーニングサポート事業、これは実数を縮減するということです。言語技術カリキュラムについてですが、これはつくば市のほうへ研修に出張してきたところを大きく削減しております。159万2,000円の効果額となっております。学習指導員配置事業は、今年度をもって事業を廃止しております。指導員2名のところ1名雇用をしているんですが、廃止により、特別支援教育支援員の配置枠にプラスして25万1,000円ほどの効果額を出しています。次、小中義務教育学校における経費、学力調査をやってきましたが、教科数を減らすなどで縮減していることであります。そして、小学校管理経費、中学校管理

経費のところでは。備品費をゼロにすることなく、今までは年間単位で買っていたのを複数年に分けて購入するという工夫をしながら経費削減効果を出しているところです。次が、小中一貫教育における事業費ですが、この小中一貫教育研究大会等を隔年にしていくといったことで、講師の謝金、旅費等を削減しています。学校に小中一貫教育市費加配講師について、フルタイムで学校配置していたところを時間単位で配置できるような形に変え、より多くの学校で勤務できるように工夫をしています。最後のところです。クロームブック自動端末については一斉に更新していく時期になってきておりますが、新年度1年間は更新を延ばしております。各児童生徒のクロームブックの充電の様子だとか使用度合等を確認した上で、1年更新を延ばしても大丈夫だろうと判断しました。その後は一括して替えていくのではなく、学年を分けて複数年にわたって更新していくことでの平準化を考えています。

以上です。

教育長      それでは、事務局から本議案についての提案説明がございましたけれども、何か聞き逃した部分であるとか確認したいというものが、るる御意見等ございましたらお受けをいたしたいと思いますが、いかがでしょうか。特に御質問とかございませんでしょうか。

それでは、議案第2号について、採決をいたしたいと思います。

議案どおり承認いたしたいと思います。御異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声)

教育長      御異議なしと認めます。よって、本議案第2号は承認といたします。

続いて、議案第3号「府中市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について」を議題といたします。

提案説明をお願いいたします。

大森課長。

大森課長      議案第3号「府中市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について」について説明します。

提案理由は、申請、届出等に係る市民の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図ることを目的として、市の条例等の規定に基づく手続等について、情報通信技術を利用する方法により行うために必要となる事項を定めるためのものがございます。

議案説明資料(1)を見ていただきますと、ほかの条例を直さなくても、この条例を直すことで全ての施設の利用であるとか使用料関係の条

例は整理できるというものでございます。こうしたことをD X推進課を中心に今後行う予定です。教育委員会所掌でいいますと、公民館の施設利用、学校の体育館などが、挙がってくるものと思われます。

議案第3号については以上でございます。

教育長       ただいま、事務局から提案説明がございましたが、御質疑がありましたらお受けをいたします。いかがでしょうか。

公共施設は様々ございまして、今後どこまでの範囲を、どのような対象をオンラインでやっていくかということを協議していくわけですが、例えば公民館であったりとか歴史民俗資料館、あとは学校の体育館、グラウンドも今貸出をしておりますけれども、そういうのがもうオンラインでできるようにするという見通しのうえで、どこまでできるのかというのは協議した上で、このオンラインで手続きできるように進めていくという、こういう条例をつくっていくという趣旨でございます。よろしいでしょうか。

それでは採決をいたします。原案のとおり承認いたしたいと思います。御異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声)

教育長       御異議なしと認めます。よって、議案第3号を承認いたします。

続いて、議案第4号「府中市職員の給与の額の減額に関する条例の制定について」を議題といたします。

提案説明をお願いいたします。

大森課長。

大森課長     それでは、議案第4号「府中市職員の給与の額の減額に関する条例の制定」でございます。

財政運営プランに基づいて、市長、副市長、教育長及び管理職の給料をカットするものです。その割合でございますが、表を見ていただきますと、市長が10%、副市長5%、管理職3%、これは府中市特別職の給与に関する条例であるとか職員給与の減額に関する条例に基づいて減額するものです。1年間で効果額は約1,175万円、3年間で約3,500万円の減額を見込んでいるというものでございます。そうした給与減額を実行するための条例制定でございます。

以上でございます。

教育長       事務局から提案説明がございましたけれども、御質疑がありましたらお受けをいたします。いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは採決をいたします。原案のとおり承認いたしたいと思います。  
御異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしと認めます。よって、議案第4号を承認いたします。  
続いて、議案第5号「府中市文化財保護基金条例の制定について」を  
議題といたします。

提案説明をお願いいたします。

道田室長。

道田室長 議案集12ページ、議案第5号「府中市文化財保護基金条例の制定に  
ついて」でございます。

提案理由です。市内に存する指定文化財の保護に要する経費の財源に  
充てる基金を設置するためということでございます。

前回の教育委員会会議で御説明をさせていただきましたけども、ふる  
さと納税等を活用して確保した資金を基金に積み立て、府中市内に存在  
する指定文化財の保存・修理に要する経費の財政支援等に関わって、所  
有者等の財政支援等に充てることで文化財の滅失を未然に防ぐためと  
いうものでございます。

背景を説明しますと、特に指定文化財の中でも、建造物であるとかの  
大規模な修理などが必要になる場合は、所有者さんだけではなくて自治  
体も負担する金額が大きくなり、対応困難になってくるという傾向がご  
ざいますので、今後府中市においても指定文化財の保存・修理に係る資  
金確保というのは課題でございまして、それに備えるためということで、  
この基金条例を設置するものでございます。

説明は以上でございます。

教育長 ただいま事務局から提案説明がございました。御質疑がありましたら  
お受けをいたします。いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは採決をいたします。原案のとおり承認いたしたいと思います。  
御異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしと認めます。よって、議案第5号を承認いたします。  
続いて、議案第6号「府中市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の  
一部改正について」を議題といたします。

提案説明をお願いいたします。

大森課長。

大森課長     では、議案第6号を御覧ください。「府中市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正」の提案理由です。これは、育児休業、介護休業等育児または家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の一部改正の法律の改正に伴って所要の整備を行うというものでございます。

説明資料に改正内容がございます。超過勤務の免除の対象となる者の範囲の拡大ということで、3歳未満の子を養育する者から小学校就学前の子を養育する者というふうに、こうした条件について国に準じて改正を行っているというものでございます。

以上でございます。

教育長     ただいま事務局から提案説明がございましたけれども、御質疑がありましたらお受けをいたします。いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは採決をいたします。原案のとおり承認をいたしたいと思えます。御異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声)

教育長     御異議なしと認めます。よって、議案第6号を承認といたします。

続いて、議案第7号「府中市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について」を議題といたします。

提案説明をお願いいたします。

大森課長。

大森課長     では、議案第7号「府中市職員の育児休業等に関する条例の一部改正」でございます。

提案理由、これも先ほどの議案と同様育児休業、介護休業等のそういう法律関係の改正に伴って所要の整備を行うものでございます。

以上でございます。

教育長     ただいま事務局から提案説明がございました。御質疑がありましたらお受けをいたします。いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは採決をいたします。原案のとおり承認いたしたいと思えます。御異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声)

教育長     御異議なしと認めます。よって、議案第7号を承認といたします。

続いて、議案第8号「府中市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について」を議題といたします。

提案説明をお願いいたします。

大森課長。

大森課長      では、議案第 8 号を御覧ください。

「府中市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正」でございます。

提案理由を御覧いただきますと、国家公務員の給与に関する人事院勧告等を踏まえた給与の改定を行うということで、一般職の職員の給与に関する法律等の一部改正に準じて所要の整備を行うものでございます。

主なものを紹介しますと、（１）給料表の改定。行政職 3 級相当以上の職については、給料表の見直しを行っております。（２）地域手当の大きくり化。府中市においても地域手当が 2 % 出ることになりました。（３）扶養手当の見直し。（４）通勤手当支給限度額の引上げ。また、（６）の勤勉手当及び期末手当。これについては全体の支給率は変わっておりませんが、各 6 月期、12 月期の支給割合を見直しております。特定任期付職員、これはあまり存在しない職員ですけれども、こうした内容の改正を国に準じて行っていくというものでございます。

以上でございます。

教育長      ただいま事務局から提案説明がございました。御質疑がありましたらお受けをいたします。いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは採決をいたします。原案のとおり承認いたしたいと思います。御異議ございませんでしょうか。

（異議なしの声）

教育長      御異議なしと認めます。よって、議案第 8 号を承認いたします。

続いて、議案第 9 号「府中市職員に対する退職手当に関する条例の一部改正について」を議題といたします。

提案説明をお願いいたします。

大森課長。

大森課長      議案第 9 号「府中市職員に対する退職手当に関する条例の一部改正」でございます。

提案理由、雇用保険法等の一部を改正する法律の改正に伴いまして所要の整備を行うというものでございます。

説明資料には、一定期間内で、期間が短いうちに失業した場合、その差額が支給されるという制度でございます。これを国の改正に伴って文言の整理等を行うというものでございます。

以上です。

教育長 事務局から提案説明がございました。御質疑がありましたらお受けをいたします。いかがでしょうか。

それでは採決をいたします。原案のとおり承認いたしたいと思います。御異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしと認めます。よって、議案第9号を承認といたします。

続いて、議案第10号「府中市公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例の一部改正について」を議題といたします。

提案説明をお願いいたします。

大森課長。

大森課長 議案第10号「府中市公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例の一部改正」の提案理由ですが、指定管理者の法人格の異動に係る規定を追加するというものです。そして、公募によらない指定管理者の候補者の選定に係る手続を明確にするというものです。これまで指定管理者につきましては、公募というのが条例等で定めていたのですが、町内会が管理している集会所とか、そうしたものの指定管理者の指定について、条文を加えたものです。

説明資料では、(1)指定管理者の候補者の選定の例外規定(第5条)に、公募に適さないと認める場合とか申込みがない場合については、候補者選定において、公募によらず指定管理者の候補者を選定できるありまして、これを定めたものでございます。

以上でございます。

教育長 ただいま事務局から提案説明がございましたけれども、御質疑がございましたらお受けをいたしますが、いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは採決をいたします。原案のとおり承認いたしたいと思います。御異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしと認めます。よって、議案第10号を承認といたします。

それでは、議案第11号「令和6年度府中市一般会計補正予算(第7号)」について」を議題といたします。

提案説明をお願いいたします。

大森課長。

大森課長 議案11号、補正予算のファイルを御覧ください。



これについては、主に減額、未執行分の減額を挙げているものです。教育委員会関係は20ページから挙げており、学校給食費でございます。学校給食費の補正額です。賄い材料費1,274万4,000円、賄い材料費等については物価高騰が大きく影響しておりまして、保護者の負担増に頼らないという姿勢でやりくりしておりますが、今年度3月末の支払いについて不足が生じる見込みとなりましたので、この材料費を計上するものでございます。この財源には、国の物価高騰の支援交付金というものがございますので、これを充当とする予定としております。

続いて、17、「子供の学び応援基金」支出というのがございます。ここに補正額44万3,000円計上しております。これは先般の上下中学校のクラウドファンディングの取組で余剰金が発生しましたので、子供の学び応援基金として44万3,000円を積立金として計上しているというものでございます。

補正予算については以上でございます。

教育長       ただいま事務局から提案説明がございましたけれども、御質疑がありましたらお受けをいたします。いかがでしょうか。

今、事務局は基金で、上下中学校でクラウドファンディングをして44万3,000円が余りとして生じたという説明でしたけれども、この基金に積み立てる考え方として、市の歳から基金に出すという形になるので歳出に入るという仕組みです。今度基金から幾らか持ってきて市の債権に入れるとすると、それは歳入になるということで、本来歳入の要素が強いのですが、「違うお財布に出します」という意味で歳出予算に計上されているという意味でございます。なお、この44万3,000円、今回の件に限っては、来年度上下中学校の取組に活用するという事として、次回以降、つまり第二弾以降も、クラウドファンディングの余剰がもし出た場合には、また次、第三弾の取組に生かしていこうということで、今回のこの基金のみについては、上下中学校の取組に生かすということで方向を持っているところでございます。

よろしいでしょうか。

それでは採決をいたします。原案のとおり承認いたしたいと思います。御異議ございませんでしょうか。

(異議なしの声)

教育長       御異議なしと認めます。よって、議案第11号を承認いたします。

続いて、「協議・報告事項」に移ります。委員の皆さんから協議事項についてございますでしょうか。

ないようですので、報告事項に移ります。まず、私のほうから報告をさせていただきます。本日は2点でございます。

1点目です。いよいよ3月の市議会定例会を迎えます。次年度の予算案も市議会に提出し審議をいただくことになります。御承知のとおり、本市の財政状況を健全化していくために、聖域なき事業見直しを現在まで行ってきたところです。今回非常に苦しい財政の状況の中にあっても、事務局職員の努力により、何とか次年度を迎える、そういう予算案が出来上がったのかなというふうに思っております。

教育部予算については、妥協せずに進めてきたところではあります。予算全体としては減額にはなるのですが、一部ではあります、学校体育館の空調整備に着手できるということは非常に意義深いものがあると思っております。

また、議案でも御審議をいただきましたけれども、文化財保護基金条例を、今回の議会での承認を目指していきたいと考えております。また次年度は、これまで取り組んできたことの成果も見られる、そういう1年になろうかなと考えております。

本市の教育振興基本計画のみならず、教育大綱というものを策定しまして、これまでも計画的に進めてまいりましたけれども、次年度は策定3年目を迎えます。計画を着実に実施してまいりたいと考えております。教育委員会は子供たちの抱える課題とか、文化財の保護に関しても様々な取組を行っていることを市としてもきちんと計画に位置づけ推進しておりますので、市長部局ともしっかりと連携を深めていきたいと思っております。市議会これから予算などが審議されておりますので、その審議結果を踏まえて、しっかりと取組を進めていきたいと考えております。また、様々な課題、問題は日々発生しておりますけれども、雰囲気にならなくて、課題の本質を見極め、打つ手を考えていきたいですし、打つ手を実践実行すると、そういうスピード感、そして勢いを大切にして1年間積み上げていきたいと考えております。

報告2点目は、市内学校への寄附についてでございます。このたび、TSファシリティーズ株式会社様より図書の寄附がございました。このTSファシリティーズのTSというのは、トラフィックセーフティというのは、交通安全を意味するものでありまして、広島県内において交通安全標識の設置工事であるとか、損害保険の復旧工事事業を通じて、交通事故を未然に防ぐ公共性のある事業を担っておられます。このたび、代表取締役である井上竜二様が、出身地である府中市の学校に何か貢献

できないかということで、その思いを書籍の寄附という形で実現をしました。書籍については、岡田邦彦さんという著者の方が、これまでの日本の偉人のエピソードをまとめた日本の偉人物語という、そういう書籍をいただいたところでございます。今後全ての中学校、義務教育学校に配布する予定でございます。

また、前回の教育委員会会議でも御報告をいたしましたけれども、森山委員さんが代表取締役を務めておられます太陽都市クリーナー様から御寄附を今年度もいただいたところでございます。本日、南小学校におきまして、寄附受納式感謝状贈呈式を行いまして、南小学校には今年度、相撲マットといわれる相撲を練習するマットを御寄附いただきました。また、その受納式においても、森山委員のほうから、一生懸命生きてくださいという、非常に温かいメッセージをいただいたところでございます。御寄附いただきまして、誠にありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

私からは以上です。

続いて、事務局からの報告をお願いいたします。

宮田課長

学校教育課から御報告させていただきます。

初めに、学校の状況等についてであります。

1月末時点での生徒指導上の諸問題について、資料を挙げさせていただいております。1月末での生徒指導の事案ですが、暴力行為24件、昨年度同時期27件、いじめ16回、昨年度末同時期18件、不登校児童生徒88名、昨年度83名ということで、ほぼ昨年度と同様な数値となっております。特に今回、年度末から新しい学年に上がる時期は、子供たちにとって新しい一步を踏み出せるチャンスであるということから、学校の今年度の終わり方と来年度の始まり方については、学校だけでなく福祉支援センター等も連携しながら進めていくこととしており、粘り強くこつこつと進めていきたいというふうに思っております。

次に、入試日程について少しお知らせします。これから公立高校の入試が本格的に進んでまいります。一次選抜が2月26日・27日、27日は自己表現という形の入試が行われていきます。そして3月7日が中学校、義務教育学校後期課程の卒業式となっておりますので、その卒業式を終えた後、3月10日が一次選抜の合格発表となっております。そして3月18日の二次選抜、19日の合格発表という形で義務教育が終了していく状況となっておりますので、お知りおきください。

最後に1点、前回の教育委員会会議で、森山委員からいただきました、

クロームブックの使い方についてです。まずローマ字入力・かな入力のところは、学校としては一斉にそういった形にしているというわけではないと、変更も可能な状況だと。ただ、子供によってはなかなか難しいという者については、担任がその子に適した個別の配慮ということで、かな打ちという形にしているという状況です。これは、学校教育課指導係も見直しをしなければならぬことですが、クロームブックは学習以外では使わないという取決めがあります。これはクロームブック活用ガイドにもそういう書かれています。でもほんとにそれをしっかりと守っている子供にとっては、実際に使ってもいい状況において使えてないということも分かりましたので、そこはガイドブックを改正して、しっかり使いましょうねという形で進めて全部スタートができるように準備をしてまいりたいと考えております。

私からは以上です。

教育長 部長、教育政策課長、あとはよろしいですか。

大川課長 はい。大丈夫です。

教育長 道田室長もよろしいですか。

道田室長 はい。

教育長 それでは、その他何か報告事項がございますでしょうか。

和田係長。

和田係長 それではすいません。送信させていただいた資料などの説明をここですべてさせていただきます。令和6年度卒業式の出席者一覧表を作成しております。皆様にお送りしております。前回の教育委員会でも日程のほうの確認をさせていただいているところですが、中学校と義務教育学校が3月7日の金曜日、それから小学校が3月19日の水曜日ということになっております。一覧表において出席していただく学校を御確認いただければと思います。何か御都合等で調整が必要な場合は、私まで御連絡いただければ助かります。

そして、4月8日に入学式が予定されていますけれども、こちらについてはまだ出席いただく学校については、調整中ですので、決まり次第御連絡させていただきます。日程の確認、調整等よろしくお願いいたします。

以上です。

教育長 それでは、議案第12号「令和7年度使用教科用図書のうち特別支援学級において使用する教科書用図書の採択について」になりますけれども、ここで一旦休憩いたします。再開は14時55分、10分後に再

開をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

議案第12号 非公開

教育長        その他、何かありましたら、御発言お願いいたします。  
                  事務局何かございますでしょうか。よろしいでしょうか。  
                  (なしの声)

教育長        それでは、以上をもちまして、令和7年第2回の教育委員会会議を終  
了いたします。大変お疲れさまでした。